



多くの人が参加したトークセッション



アート作家による作品

冬の川湯を満喫 15th極寒芸術祭と 森のスノーパーク2025 in 川湯温泉を開催

てしかがえこまち推進協議会（徳永哲雄会長）は、冬ならではのイベントを開催しました。アート部会（今井善昭部会長）は「15th極寒芸術祭」を2月2日から3月3日まで開催しました。野外美術館などの各会場では、世界各国のアート作家による作品が多数展示され、来場者の目を引きつけていました。また、2月23日にはエコツーリズム推進部会（藤原仁部会長）主催の森のスノーパーク2025 in 川湯温泉が川湯ビジターセンター前で開催されました。毎年、開催されている冬のイベントで、歩くスキーやスノーシュー体験、マウンテンバイクの試乗など冬ならではのアクティビティが行われていました。夜には、移住歴20年以上のガイド3人による弟子屈町の過去や現在、未来についてのトークセッションが行われ、約50人の方が参加をしました。イベント会場には地元の方だけでなく、観光客も多く訪れ大いに盛り上がりました。

町の話



CloseUp Topics

今年は新しい会場で

摩周☆スノーランド2025を開催

冬のイベント、摩周☆スノーランド2025（同実行委員会主催）が2月15日、湯の島公園で開催されました。今年は地元や周辺地域の飲食店のほかに、沖縄など道外からの出店もあり、例年より多くのグルメを楽しめたり、子どもたちは、湯の島公園の地形を生かした長いチューブスライダーで遊んだり、夜にはイルミネーションがライトアップされました。例年、「人間ばん馬」が開催されていた町民参加イベントですが、今年は日本雪合戦連盟の公式ルールに基づき「雪合戦」を初開催。子ども部では3チームの総当たり、大人の部では13チームのトーナメント戦が行われ、それぞれの部で白熱した試合が繰り広げられていました。他にも子どもたち向けに「お菓子まき」や地元のアイスクリームなどの「早食い競争」、夜には「お楽しみ抽選会」や「打ち上げ花火」も行われ、会場には子供から大人までたくさんの笑顔が見られました。



牛まん、豚まんの早食い競争



雪合戦子どもの部優勝「たくみーず」



雪合戦大人の部優勝「丸高産業」



当たるように祈る子どもたち

摩周一一〇番

詐欺被害急増中！
あなたも狙われています



弟子屈署管内でも、警察官をかたる電話によりお金をだまし取られる特殊詐欺が発生しています。

最近では、国際電話番号による特殊詐欺が急増しています。

+1や+44などから始まる番号には出ないようにご注意ください。

ヒグマとの
事故を
防ぐために



- 複数で行動し、鈴やラジオ等を携帯しましょう。
- ヒグマの出没情報等を確認しましょう。
- ゴミの処理には注意しましょう。
- フンや足跡等を見つけたら引き返しましょう。
- ヒグマに遭遇した時は落ち着いて行動しましょう。

弟子屈警察署ホームページ <https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/00ps/teshikaga-syo/index.html>

弟子屈警察署
所在地交番
☎482-2110
川湯駐在所
☎483-2151

地域安全 ニュース

令和7年4月発行 第331号
弟子屈地区防犯協会連合会
☎482-2110 (弟子屈警察署内)



警察官（警視庁や他府県警）や検察官を名乗り、「あなたの口座が資金洗浄事件の口座に使用されている」「あなたの口座に不正なお金がないか、調べなければならない」などといい、指定した口座に銀行預金を振り込ませる詐欺が発生しています。



警察官が口座にお金を振り込むように指示することはありません！

詐欺電話がきたら、北海道警察相談電話 # 9110